

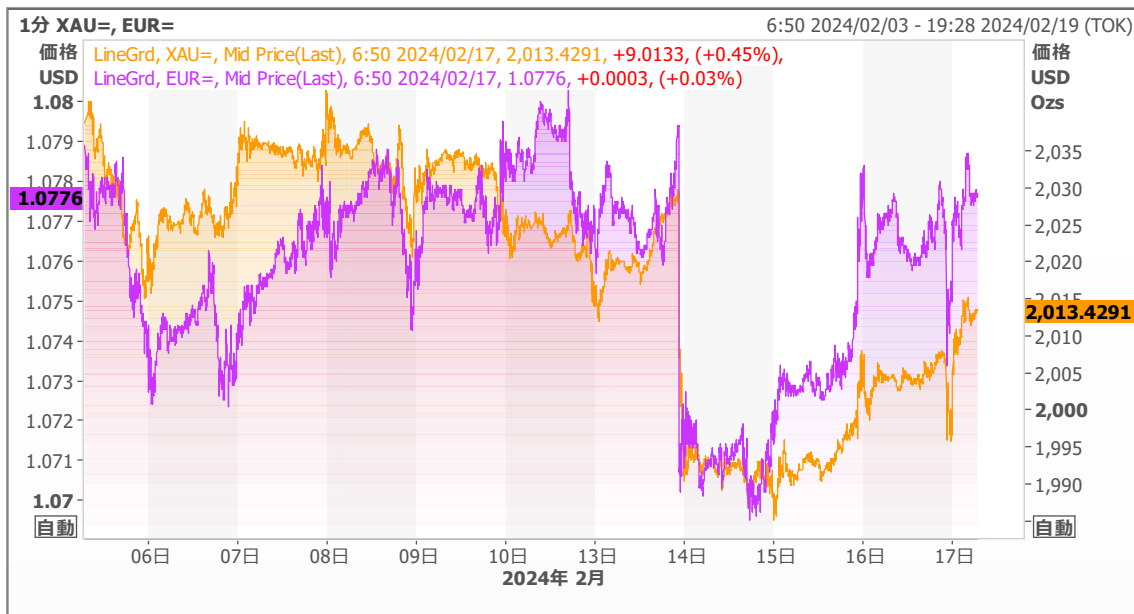
PRECIOUS METALS WEEKLY REPORT 2024
VOL.6 FEB12-FEB16

JBMA : Bruce Ikemizu

GOLD



【ゴールド&ユーロ 10日】



左縦軸：ユーロ・ドル

右縦軸：ドル建てゴールド

【円建てゴールドとドル円】



左軸：円建てゴールド/グラム 右軸：ドル円

「Gold Weekly Range」

ドル建て			円建て		
Gold	USD/toz	Date	Gold	JPY/gram	Date
Open	2025.51	2024/2/12	Open	9718.00	2024/2/12
High	2029.84	2024/2/13	High	9747.00	2024/2/13
Low	1985.12	2024/2/15	Low	9613.00	2024/2/15
Close	2013.42	2024/2/16	Close	9721.00	2024/2/16

「JPY & EURO Weekly Ranges」

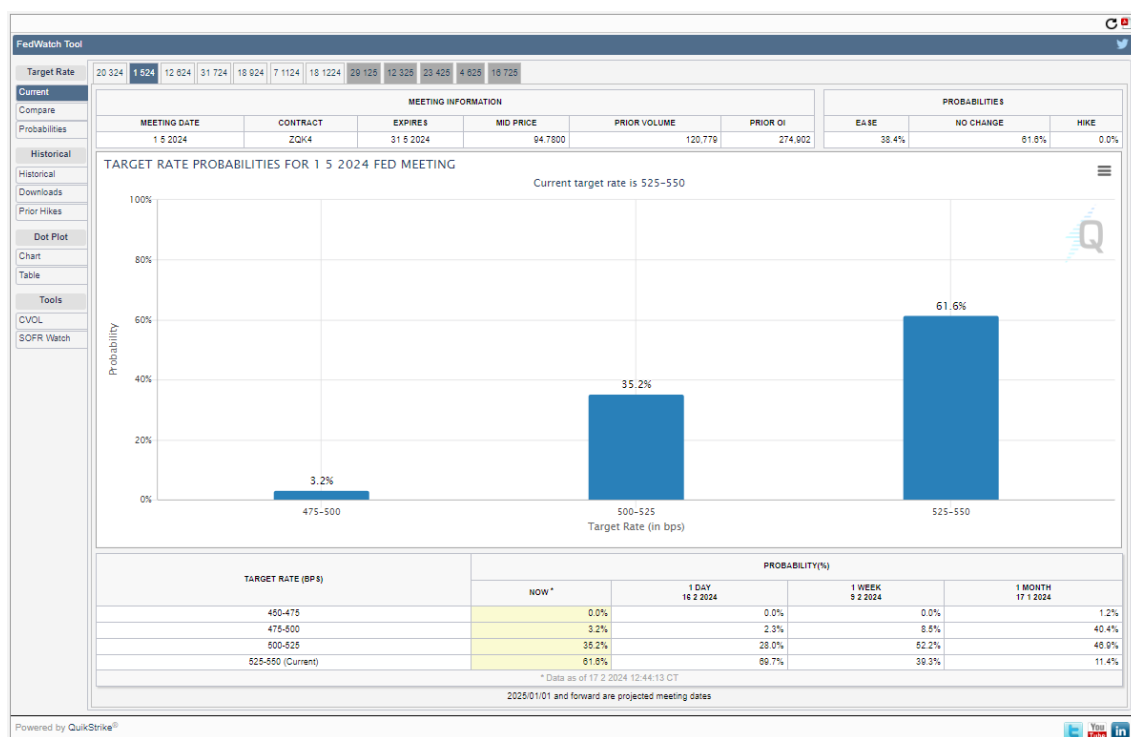
ドル円			ユーロドル		
JPY	Price	Date	USD	Price	Date
Open	149.29	2024/2/12	Open	1.0783	2024/2/12
High	150.88	2024/2/14	High	1.0805	2024/2/12
Low	148.94	2024/2/12	Low	1.0695	2024/2/14
Close	150.19	2024/2/16	Close	1.0776	2024/2/16

「Gold market review」

旧正月

アジア中華圏の旧正月で静かな一週間になるとの予想は見事に外れる結果となりました。13日に発表された1月の米CPIは、市場予想の前年比2.9%に対して3.1%と上振れ、下振れならそれほどの影響はなかったと思いますが、インフレ率がふたたび予想を上回る上昇というのはマーケットに冷や水をかぶせる結果となりました。その瞬間長期金利は4.15%から4.29%まで急騰、ゴールドは2029ドルから1990ドルへほぼ40ドルの急落となりました。これを書いている週末時点でもFedWatchでは3月での金利据え置き可能性は90%を超えて、5月の可能性も据え置きが60%を上回り、金利のhigher for longerがさらに伸びる見込みとなり、これまで2000ドルを割ることがなかったゴールドもさすがに大きく下げることになりました。

(FedWatch : 5月の政策金利動向予想)



しかしこの時点での筆者のデイリーレポートでは、2000ドル割れは中央銀行や個人投資家の買いにより、じわじわと買われてふたたび2000ドルを回復するだろうと書きましたが、まさに2000ドル割れはほんの数日、金曜日には小売り売上高が予想を下回ったことをきっかけに、ゴールドはふたたび2000ドルを回復しました。長期金利は依然として4.2%を上回っていることを考えると、この上げはむしろ2000ドル以下の強い買い意欲が下値を強烈に支えたことよってのショート筋の買戻しを早めたことがその要因と考えるべきでしょう。ただやはり上値を追うためには本格的に金利の低下を待つ必要があるでしょう。つまりFRBが本格的に金利下げを行うことがゴ

ルドの大きな上昇の必要条件でしょう。だとすればそれが夏以降にずれ込み、ゴールドはそれまではおそらく 2000~2050 ドルといったレンジでの取引になるのではと思います。政策金利低下時期の先延ばしによる欧米の投資家のペーパーゴールドの売りと中央銀行や個人投資家の現物買いの綱引きが続きそうです。

【Comex Gold 投資家ポジション : 46,400lots (=144.32 トンロング)】



前週の 256.887 トンロングから 144.32 トンロングへ 112.57 トンの売り。

【WTI 原油の動き】

Precious Metals Weekly Report



【相対力指数】



S

【ビットコインとゴールド】

Precious Metals Weekly Report



【米国長期金利とゴールドの動き】



左軸：米 10 年物国債の利回り 右軸：ドル建てゴールド/オンス

【ゴールドと NY ダウ】



【ドルインデックスとゴールド】



左軸：ドルインデックス（指数） 右軸：ドル建てゴールド/オンス

（ドルインデックスの構成要素はユーロ 57.6%、日本円 13.6%、英ポンド 11.9%、カナダドル 9.1%、スウェーデンクローネ 4.2%、スイスフラン 3.6%）

【Gold ETF 残高推移】



右軸 : Gold ETF 残高 (オンス)

SILVER



【シルバー10日】



【シルバー5年】



【円建てシルバー】



「Silver Weekly Ranges」

ドル建て	USD/toz		円建て	JPY/gram	
Silver	Price	Date	Silver	Price	Date
Open	22.6295	2024/2/12	Open	108.5800	2024/2/12
High	23.5008	2024/2/16	High	113.4330	2024/2/16
Low	21.9422	2024/2/14	Low	106.1690	2024/2/14
Close	23.4139	2024/2/16	Close	113.0520	2024/2/16

「Silver market review」

前週はシルバーが大きく回復した一週間になりました。CPI ショックで 22 ドルを割り込む場面がありましたが、そこからの戻りはゴールドよりも大きくなり、金銀比価は 90 から 85 台まで大きく下落。シルバーの割安度が大きく改善されました。これをきっかけに本格的にシルバーの割安度が改善されていけばよいのですが。

【シルバー-Comex 投資家ポジション -9632 ロット=1497 トンショート】

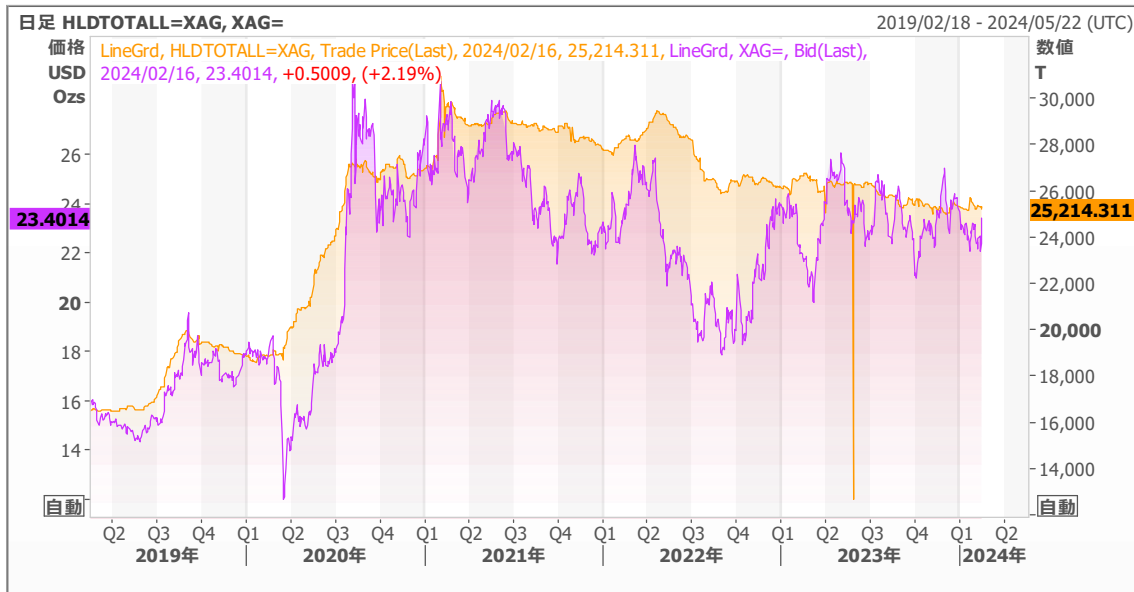


先週の 743 トンショートから 1497 トンショートへ 753 トン売り。

【シルバーと RSI】



【シルバーETF 残高】



【金銀比価 Gold/Silver Ratio 5年の動き】



右軸：ゴールド/シルバー

【金銀比価 10日】

Precious Metals Weekly Report



右軸：ゴールド/シルバー

【シルバー1年】



右軸：ドル建てシルバー

PLATINUM



【プラチナ 10 日】



【プラチナ 5 年】



【円建てプラチナ】



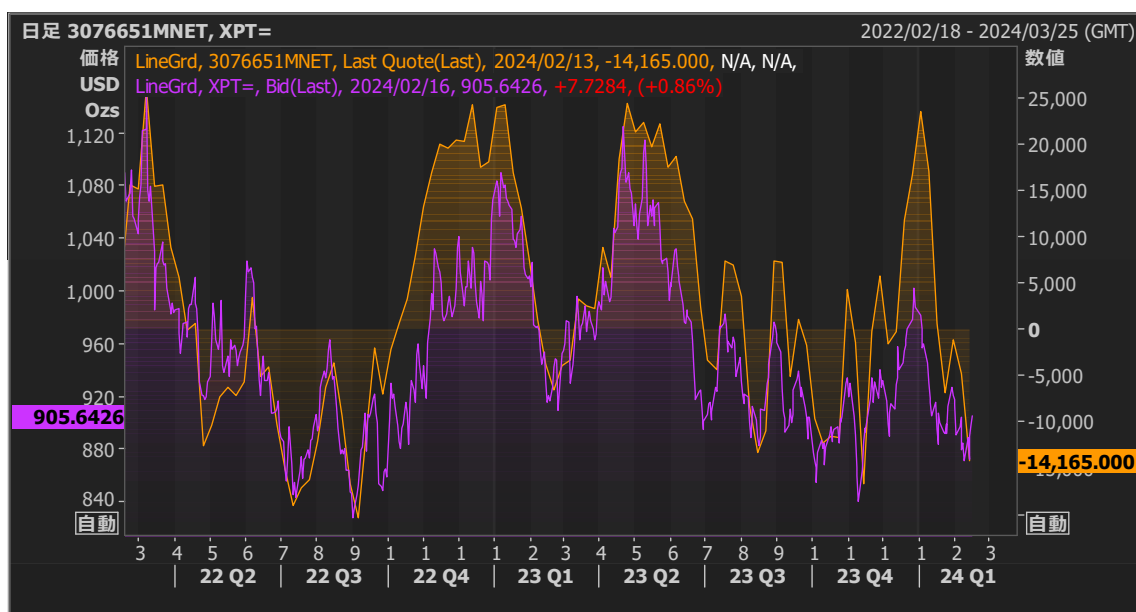
「Platinum Weekly Ranges」

ドル建て	USD/toz		円建て	JPY/gram	
Platinum	Price	Date	Platinum	Price	Date
Open	875.00	2024/2/12	Open	4199.00	2024/2/12
High	911.49	2024/2/16	High	4401.00	2024/2/16
Low	870.67	2024/2/14	Low	4192.00	2024/2/12
Close	909.14	2024/2/16	Close	4389.00	2024/2/16

「Platinum market review」

PGM 全体が前週の弱含みから、今週はその訂正の週でした。特にパラジウムには大きなショートカバーが入りそれがプラチナをも引き上げた形になり、900 ドルを回復しました。やはり 900 ドル割れは長期的な底値と考えてよいのでしょうか。

【プラチナ Nymex 投資家ポジション：-14165 ロット=22.03 トンショート】



先週の 7.47 トンショートから 22.03 トンショートへ 14.56 トンの売り。

【ランド、プラチナの動き】

Precious Metals Weekly Report

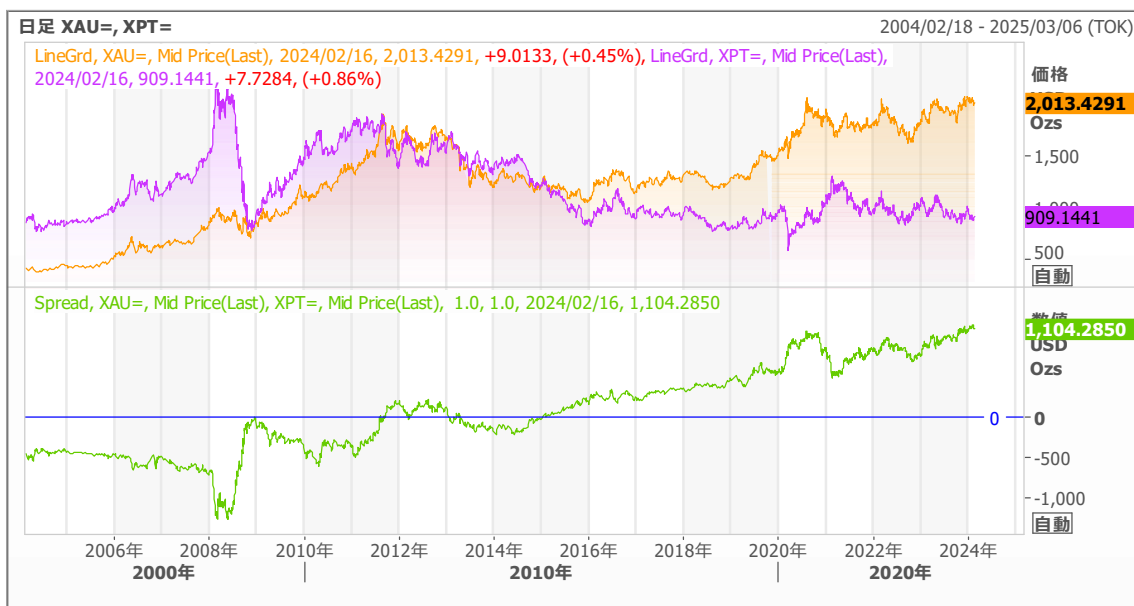


右軸：ドル建てプラチナ価格、左軸：南アランド

【プラチナ 1年】



【Pt-Gold スプレッド：20年】



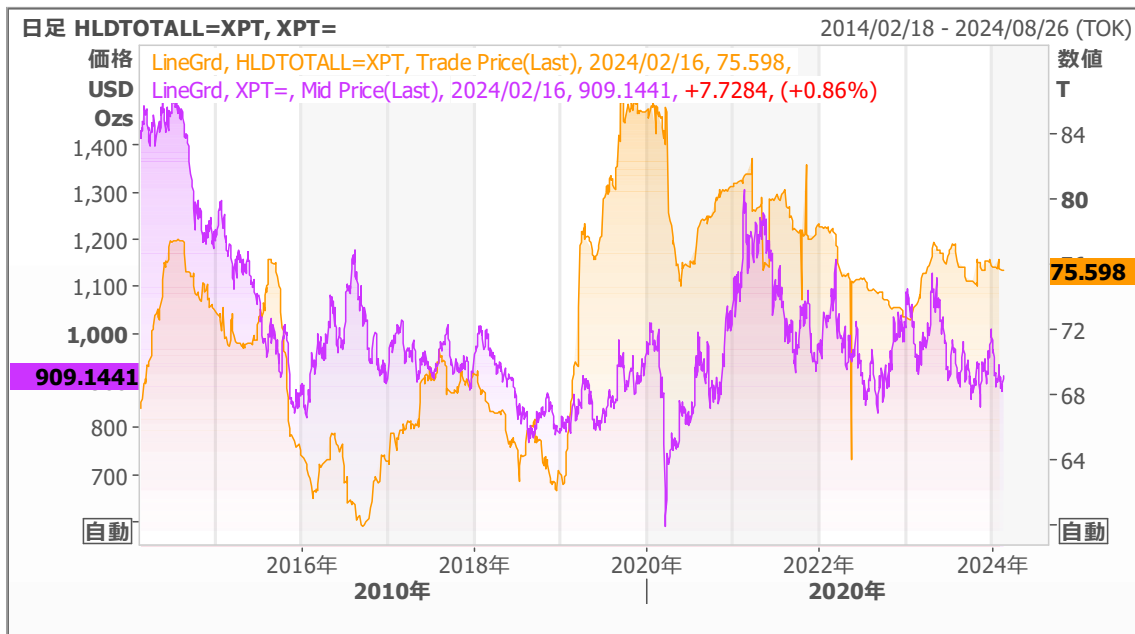
(上段：プラチナ価格とゴールド価格、下段：ゴールド-プラチナスプレッド)

【プラチナ円建て1年】



右軸：プラチナ価格（円/グラム）

【Pt ETF 残高の動き】



左軸：ドル建てプラチナ価格/オンス 右軸：ETF 残高（百万オンス）

PALLADIUM



【パラジウム 10 日】



【パラジウム 5年】



【円建てパラジウム】



「Palladium weekly ranges」

ドル建て	USD/toz		円建て	JPY/gram	
Palladium	Price	Date	Palladium	Price	Date
Open	868.50	2024/2/12	Open	4168.00	2024/2/12
High	980.50	2024/2/15	High	4730.00	2024/2/15
Low	854.12	2024/2/14	Low	4112.00	2024/2/12
Close	953.12	2024/2/16	Close	4602.00	2024/2/16

「Palladium market review」

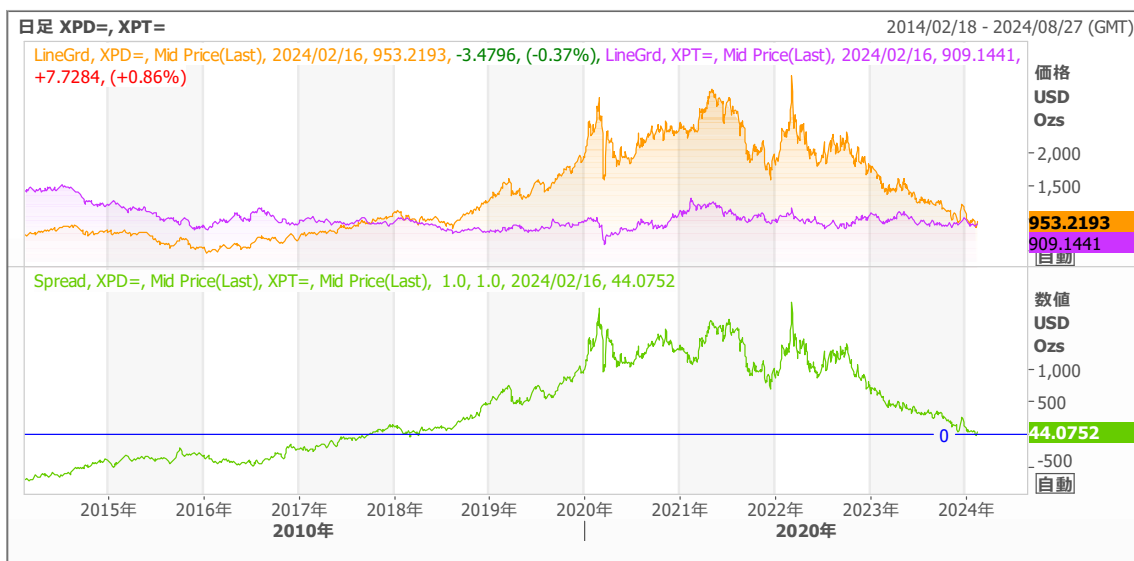
パラジウムの 900 ドル割れは大きく買い戻されました。NYMEX のショートが歴史的
最大となり、それがきっかけとなったのかもしれません。またやはり 900 ドル割れは
さすがに安すぎということでしょう。大きく戻して 900 ドル台を復活、逆転していた
プラチナとの値関係もふたたびパラジウムのプレミアムに戻しました。

【パラジウム Nymex 投資家ポジション：-13126 ロット=20.41 トンショート】



先週の 16.41 トンショートから 20.41 トンショートへ 4 トンの売り

【パラジウムとプラチナ、価格と値差の歴史的動き】



【ロジウム】



【イリジウム】



【ルテニウム】



【パラジウム 1 年】



良い一週間を！ Stay Gold！

Bruce 池水